

住民アンケート調査 ご協力をお願い

津奈木町のより
良いまちづくりに
ご協力をお願い
します！



ごあいさつ

皆様には、日頃から町政へのご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
現在、津奈木町では、これからのまちづくりの指針となる「第10期津奈木町振興計画」の策定を進めています。
計画の策定にあたり、皆様のご意見を広くお伺いするため、18歳以上の町民の皆様を対象に600名を無作為に選び、アンケートを送付しています。
アンケートの回答時間は15分程度の内容となっております。
お忙しいところ恐縮ですが趣旨をご理解いただき、率直なご意見をお聞かせくださいますようお願いいたします。

令和5年7月

津奈木町長 山田 豊隆

1. 宛名のご本人がお答えください（代筆可）。
 2. ご回答では設問ごとの説明にしたがって、あてはまる番号に○印をつけてください。
その際、「1つ選んで」、「すべて選んで」などそれぞれ指定されていますので、ご注意ください。
 3. 選択肢で「その他」と回答された場合、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- ★このアンケートは無記名で、調査の結果は統計的に処理し、本調査の目的以外に利用することはありません。

切手は
不要です

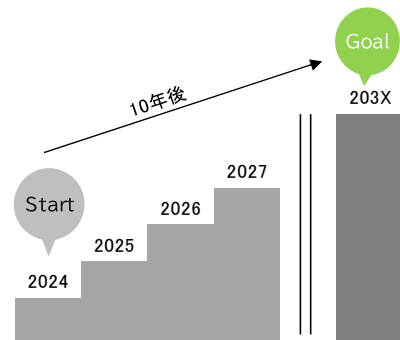
回答後、この調査票を同封の返信用封筒に入れて
令和5年8月20日（日）までに
ポストに投函してください。

津奈木町振興計画
閲覧QRコード





振興計画とは、
町政運営における最上位の計画で、津奈木町の
まちづくりの理念や将来像、またそれを達成する
ための方法を明らかにしたもので、福祉、教育、
雇用、観光など総合的で計画的なまちづくり運営
のための説明書のようなものです。



第10期津奈木町振興計画では、概ね10年後の津奈木町の目指す姿を描き、どのように
まちづくりを進めていくかをまとめます。

住民アンケート調査票

あなた自身のことについて



Q1 あなた自身のことについて、項目ごとに当てはまるものを1つ選んでください。

性別	1. 男	2. 女	3. 無回答	
年齢	1. 10代 5. 50代	2. 20代 6. 60代	3. 30代 7. 70歳以上	4. 40代
お住まい	1. 竹中地区 5. 町中地区 9. 中尾地区 13. 上下門地区 17. 平国下地区 21. 辻地区	2. 染竹地区 6. 新川地区 10. 古中尾地区 14. 川内地区 18. 日当地区 22. 丸岡地区	3. 浜崎地区 7. 古川地区 11. 倉谷地区 15. 福浦地区 19. 日添地区	4. 桜戸地区 8. 大泊地区 12. 内野地区 16. 平国上地区 20. 小津奈木地区
職業	1. 農業 5. 建設業 9. 医療・福祉 13. その他（	2. 林業 6. 商業 10. 主婦・主夫	3. 水産業 7. サービス業 11. 無職	4. 製造業 8. 運輸・通信業 12. 学生

Q6 あなたが思う津奈木町の住みやすいところ、住みにくいところを教えてください。
(それぞれ当てはまるもの**3つまで**○を付けてください)

住みやすいところ	住みにくいところ
1 住環境が良い	1 住環境が悪い
2 自然環境が良い	2 自然環境が悪い
3 教育環境が良い	3 教育環境が悪い
4 公共交通が便利	4 公共交通が不便
5 道路がよく整備されている	5 道路の整備が不十分
6 医療・福祉サービスが充実している	6 医療・福祉サービスが不足している
7 食料品等の生活必需品の買い物が便利	7 食料品等の生活必需品の買い物が不便
8 衣類等の買回り品の買い物が便利	8 衣類等の買回り品の買い物が便利
9 子どもが育てやすい環境	9 子どもが育てにくい環境
10 近所づきあい、コミュニティがよい	10 近所づきあい、コミュニティが悪い
11 治安がよい	11 治安が悪い
12 スポーツ施設・公園、文化施設が充実している	12 スポーツ施設・公園、文化施設が不足している
13 職場が近い	13 職場が遠い
14 Wi-Fi等の通信環境がよい	14 Wi-Fi等の通信環境が悪い
15 その他（ ）	15 その他（ ）

Q7 定住の意向

あなたは今後も津奈木町に住み続けたいですか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

1. 住み続けたい	2. 一度町を出て、帰ってきたい
3. いずれ町外へ出たい	4. すぐにでも町外へ出たい
5. わからない	





まちづくり（振興計画）への満足度などについて

Q8 津奈木町でこれまで実施している主要な施策 1～4 の項目について、あなたが感じている現状の「満足度」と、まちづくり全体からみた今後の「重要度」について、それぞれ当てはまるもの 1 つを選んでください。

取り組み内容	満足 普通 不満 分からない	重要 普通 重要でない 分からない
主要プロジェクト	施策への満足度	今後の重要度
1 少子高齢化・人口減少対策 ①子育て支援や教育環境の充実 ②高齢者も安心して暮らせる環境づくり ③移住定住対策 ④暮らしの安全・安心対策	1 2 3 4	1 2 3 4
2 農林水産業の振興 ①稼げる農林水産業の推進 ②産地の維持と新たな担い手の確保	1 2 3 4	1 2 3 4
3 地元企業育成・雇用確保 ①地域資源を活用した新産業の創出 ②地元企業育成、雇用確保	1 2 3 4	1 2 3 4
4 観光振興 ①美しい自然×アート×津奈木らしい食により 交流人口の拡大を図る取り組み ②既存施設（ルート）を活用した観光振興	1 2 3 4	1 2 3 4

Q9 津奈木町が行っている行政サービスの「満足度」と、まちづくり全体からみた今後の「重要度」について、1～26の項目ごとにあなたの考えに最も近い番号それぞれ1つずつ○を付けてください。

①基礎的條件の整備



水の安定的な供給の実施的な耐震化及び安定的な活用、災害に強い防災体制の充実など生活安全への対応に取り組んできました。

分野ごとのプロジェクト	施策への満足度				今後の重要度			
	満足	普通	不満	分からない	重要	普通	重要でない	分からない
1 土地利用計画 計画的な土地利用の推進、自然保全のための土地利用（農用地、森林、水面・河川・水路、道路、宅地）	1	2	3	4	1	2	3	4
2 水利計画 経営基盤の強化と計画的な事業の推進、安全・安心な給水の確保、安定した給水の確保、水道サービスの充実	1	2	3	4	1	2	3	4
3 防災計画 治山・治水、海岸保全、防災体制及び防災施設の整備強化	1	2	3	4	1	2	3	4

②個性と活力



緑と彫刻のあるまちづくりに向けた住民参加型アートプロジェクト等、各種団体の活動や地域コミュニティ機能の再生につながる自発的な取組みを促す仕組みづくりを進め、活力あふれる町づくりを推進してきました。

分野ごとのプロジェクト	施策への満足度				今後の重要度			
	満足	普通	不満	分からない	重要	普通	重要でない	分からない
4 地域づくり計画 地域資源を活かした交流促進、まちづくりの拠点整備、クラフトをテーマにしたものづくり、関係人口を増やす仕組みづくり、移住・定住人口増加策の展開	1	2	3	4	1	2	3	4
5 コミュニティ計画 地域コミュニティ活動支援体制の整備、集いの場の創造、コミュニティ施設の整備、コミュニティ活動を支えるリーダーの育成、各種団体への多面的支援	1	2	3	4	1	2	3	4
6 広報計画 広報紙やSNSなど各種メディアを活用した広報活動、地域に密着した広聴活動	1	2	3	4	1	2	3	4

③産業と経済



活力ある農林水産業の振興、地域資源を活かした持続可能な新産業創出、豊かな暮らしをテーマとした交流促進等に取り組んできました。

	満足	普通	不満	分からない	重要	普通	重要でない	分からない
分野ごとのプロジェクト	施策への満足度				今後の重要度			
7 農業振興計画 農業生産の再編成、地域農業の確立、農業生産基盤の整備 開発、農産物流通加工対策の強化、就業構造の改善、新しい農村生活環境の整備	1	2	3	4	1	2	3	4
8 林業振興計画 森林資源の計画的培養、林業生産基盤の整備・拡充、林業経営の合理化及び森林組合の強化、林産物の生産・流通・加工の合理化	1	2	3	4	1	2	3	4
9 水産業振興計画 水産資源の回復と持続的利用の向上、水産物の販売加工流通対策、津奈木漁協組織の強化、観光漁業との連携	1	2	3	4	1	2	3	4
10 商工業振興計画 中小企業の振興、商業団体の強化、工業基盤の整備、進出企業優遇対策	1	2	3	4	1	2	3	4
11 観光振興計画 地域商社の設立と運営、地域資源を生かした交流促進、観光施設の整備と連携強化、観光情報の発信・提供	1	2	3	4	1	2	3	4

④健康と福祉



町民が安心できる保健・医療の充実、子育て世帯への経済支援・保育サービスなど子育てしやすい環境づくり、高齢者や障がいのある人等誰もが安心して暮らすことのできる福祉社会の形成に取り組んできました。

	満足	普通	不満	分からない	重要	普通	重要でない	分からない
分野ごとのプロジェクト	施策への満足度				今後の重要度			
12 保健医療計画 保健予防対策の推進強化、保健医療供給体制の整備、献血事業の推進強化、特定健康診査等の受診率向上	1	2	3	4	1	2	3	4
13 社会福祉計画 高齢者福祉、児童福祉及び青少年育成、障がい者福祉、ひとり親家庭等及び低所得者対策	1	2	3	4	1	2	3	4

次頁へ続く

⑤生活基盤とアメニティ

広域幹線道路網など良好な都市基盤や町民の健康で潤いのある暮らしに向けた快適な住環境の整備など生活安全への対応に取り組んできました。

	満足	普通	不満	分からない	重要	普通	重要でない	分からない
分野ごとのプロジェクト	施策への満足度				今後の重要度			
14 住宅計画 公営住宅等の計画的な整備及び整備の充実、さくら団地の分譲、空き家対策の実施	1	2	3	4	1	2	3	4
15 景観計画 公共施設の緑化や景観対策の推進、地域での緑化事業の推進	1	2	3	4	1	2	3	4
16 交通体系計画 南九州西回り自動車道の事業促進、県道水俣・田浦線（シーサイドロード）の整備促進、主要町道の整備促進と維持管理の徹底、橋梁・トンネルの維持修繕	1	2	3	4	1	2	3	4
17 環境保全（循環型社会構築）計画 安全な生活環境の確保と公害防止対策の強化、豊かな自然環境の保護と循環型社会の構築、廃棄物の適正処理の推進、環境保全の取組みの強化	1	2	3	4	1	2	3	4
18 生活関連施設計画 防犯灯の設置、有線放送施設整備、路線バス等の運行維持や乗合タクシー利活用による生活交通確保、光ブロードバンドの活用	1	2	3	4	1	2	3	4
19 交通安全計画 道路交通環境の整備、交通安全知識の普及徹底	1	2	3	4	1	2	3	4
20 消費生活計画 苦情相談所の開設、消費者行政に係る町内組織の構築、消費者教育の実施、消費・物価情報の提供、安全性向上と規格・表示の適正化の指導、実態調査の実施	1	2	3	4	1	2	3	4

⑥教育と文化



教育・文化・スポーツ等の活動を通じて、心の豊かさと潤いが実感できるような自主的な生涯学習の推進、たくましく未来を切り拓く力と広い視野を持つ児童・生徒の育成を目指した学校教育環境の充実に取り組んできました。

分野ごとのプロジェクト	施策への満足度				今後の重要度			
21 学校教育計画 学校の教育環境整備、英語教育の充実、安心安全な学校づくり、教育機材の充実、学校給食、幼児教育、コミュニティ・スクールの充実、奨学育成	満足	普通	不満	分からない	重要	普通	重要でない	分からない
22 社会教育計画 社会教育指導体制の整備、社会教育活動の推進、学習情報提供・相談体制の整備、図書館の整備、社会体育指導体制の整備、体育施設の整備	1	2	3	4	1	2	3	4
23 文化振興計画 美術館や芸術鑑賞を核とした文化振興、文化財の調査・保護、文化施設の整備	1	2	3	4	1	2	3	4

⑦自治体経営



分かりやすい行政情報の公開・充実・発信や事業の見直しを行い、町民にとって真に必要な行政サービスを最小コストで提供するなど、時代に即応した行政運営に取り組んできました。

分野ごとのプロジェクト	施策への満足度				今後の重要度			
24 行政計画 住民参画の仕組みづくり、男女共同参画及びユニバーサルデザインの推進、事務処理におけるIT化の推進、住民の立場に立った行政サービスの向上	満足	普通	不満	分からない	重要	普通	重要でない	分からない
25 財政計画 町税の徴収率の向上、利用者負担の原則に基づく使用料及び手数料の適正化、基金や普通交付税の有効活用、町債の適正化、人件費の抑制、補助金・負担金の見直し、民間活用	1	2	3	4	1	2	3	4

次頁へ続く

⑧広域行政



消防・ごみ処理・火葬場・し尿処理等のサービス、介護保険・障がい者福祉等の業務について、水俣芦北圏域での広域的な行政サービスの推進・充実に取り組んできました。

分野ごとのプロジェクト	施策への満足度				今後の重要度			
	満足	普通	不満	分からない	重要	普通	重要でない	分からない
26 広域行政								
より効率的な行政運営の推進による安定的な広域行政サービスの提供、水俣芦北地域振興推進計画の着実な推進と次期計画の策定による本地域の再生・創造	1	2	3	4	1	2	3	4

これからのまちづくりの課題・方向性について



津奈木町の人口は、少子化や若年層の大都市圏等への流出を背景に、現在 4,292 人ですが、概ね 10 年後には約 3 千人になるとともに、65 歳以上の人口の割合は 48%に増加し、高齢化が進行するものと予想されています（年少人口 9%、生産年齢人口 48%）。

【資料：国立社会保障・人口問題研究所】

Q10 お住まいの地区において人口減少・少子高齢化の実感はありますか。当てはまる番号 1 つに ○をつけて選んでください。

ある ← 1 2 3 4 5 → ない

Q11 人口が減少し高齢化が更に進むことで、津奈木町では今後 10 年後にどのようなことが課題になると考えますか。次の中から当てはまるものを 2 つまで選んでください。

1. 商業や工業の低迷により、雇用の場が減る
2. 農業や林業の担い手が減少し、田園景観が維持できなくなる
3. 地域コミュニティが希薄になる
4. 地域の伝統、文化の継承が困難になる
5. 地域の環境や街並みを守る人がいなくなる
6. 空き地や空き家が増えて、防犯上の問題となる
7. 高齢者が増える一方、見守る人が少なくなる
8. 公共施設が利用ニーズに合わなくなり、非効率になる
9. 若者が少なくなり、地域の活力が乏しくなる
10. その他（ ）

Q12 津奈木町の人口をできる限り減少させないためには、どのような取り組みが必要だと考えますか。次の中から当てはまるものを2つまで選んでください。

1. 大都市圏から津奈木町への移住を支援する
2. 企業誘致や産業育成による生産性の高い雇用の場を確保する
3. 新規に農業を担う就農者を育成、支援する
4. 結婚、出産、子育て等の伴う若い世代の経済的負担を支援する
5. 若者が魅力を持てる先端産業や創造的産業などの起業活動を支援する
6. 各地区に公共サービスを集約した暮らしやすい地域交流の場を確保する
7. 周辺都市と医療や防災等の連携により安心な暮らしを守る
8. 情報技術を活用した利用しやすい移動手段を確保する
9. その他（ ）

Q13 行政運営への町民参画について、どのように考えていますか。次の中から当てはまるものを2つまで選んでください。

1. 機会があれば、町の施策や事業の企画立地案、実施計画等の会議に参加したい
2. 町の計画策定などのパブリックコメントに意見を出したい
3. 地域の会合などに参加して、町への要望等を提案したい
4. 町のホームページの情報等を参考に自分の意見を示したい
5. 町民が参加できるワークショップ等に積極的に参加したい
6. 身近な清掃活動や美化活動等に参加したい
7. 興味はあるが仕事や家事で時間がないので、参加が難しい
8. 特に行政運営に興味がない
9. その他（ ）

Q14 人口減少や少子高齢化が進行する中、豊かに暮らすためには何が必要だとお考えですか。次の中から当てはまるものを3つまで選んでください。

1. 地域コミュニティの活性化
2. 移住の推進・支援（U・I・J ターンなど）
3. 定住対策（空き家活用、公営住宅の充実など）
4. 高齢者等の就労、生きがいづくり
5. 雇用の確保（テレワーク、6次産業化など）
6. 医療・介護機能の充実
7. 子育て世帯への経済的支援（保育料の軽減など）
8. 子育てしやすい環境の充実
9. 多世代交流の活発化
10. インフラ整備（道路、公共交通など）
11. コンパクトな市街地での居住（生活利便施設や公共施設、住居の集約など）
12. その他（ ）

Q15 子どもたちを、地域を担う人材に育てていくために、重要だと思うことはなんですか。次の中から当てはまるものを2つまで選んでください。

- | | |
|------------------|----------------------------|
| 1. 学校・家庭・地域の連携強化 | 2. 多様な学びに繋がる体験・交流機会の提供 |
| 3. 豊かな心や郷土愛を育む教育 | 4. デジタル化・グローバル化に対応する力を育む教育 |
| 5. 確かな学力を育む教育 | 6. 子どもの特性に応じた学習機会の提供 |
| 7. 学校の施設や設備の充実 | 8. 地域における学びの場、機会の充実 |
| 9. その他（ | ） |

Q16 津奈木町の地域特性を生かした観光・文化・スポーツのまちづくりを進めるために、重要だと思うことはなんですか。次の中から当てはまるものを2つまで選んでください。

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1. イベントの実施 | 2. スポーツ大会・合宿や大規模会議の誘致 |
| 3. 観光情報の発信 | 4. 著名なアーティストによる公演の開催 |
| 5. 体験ツアーの実施 | 6. TSMC進出に伴う津奈木工業団地の活用 |
| 7. バーチャルでの観光・文化体験 | 8. 住民参加型のアートプロジェクト |
| 9. その他（ | ） |

Q17 子育て世代に選ばれるまちになるために、重要なことは何ですか。次の中から当てはまるものを3つまで選んでください。

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1. 子育ての経済的負担の軽減 | 2. 子どもが遊べる屋外施設（公園など）の整備 |
| 3. 子どもが遊べる屋内施設の整備 | 4. 最新のテクノロジーに対応した環境の整備 |
| 5. 質の高い教育・保育の充実 | 6. 医療機関の充実 |
| 7. 仕事と家庭の両立支援 | 8. デジタルを活用した子育て情報の提供 |
| 9. 相談体制の充実 | 10. 地域ぐるみで子育てができる環境 |
| 11. その他（ | ） |

Q18 福祉に関して、今後重要だと思うことは何ですか。次の中から当てはまるものを2つまで選んでください。

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 誰もが文化、スポーツを楽しめる | 2. 誰もが就労などの社会参加できる |
| 3. 必要な医療を受けることができる | 4. 地域で協力し、子育てや介護に取り組む |
| 5. 健康づくりや介護予防に取り組む | 6. 身近な場所で困りごとを相談できる |
| 7. 困りごとを住民が協力して解決する | 8. バリアフリー化により、誰もが外出できる |
| 9. 災害時に地域で協力できる | 10. その他（ |



Q19 防災のまちづくりを進めるために、今後重要だと思うことは何ですか。次の中から当てはまるものを2つまで選んでください。

1. 道路や浄化槽などの公共施設の整備（耐震化など）
2. 地域防災リーダーの育成や地域での避難・見守り体制の構築
3. 災害時要援護者の支援体制の充実
4. 避難所の環境整備の充実
5. デジタルを活用した防災情報の提供
6. 防災教育の充実
7. その他（ ）

Q20 中山間地域の振興に向けて、重要だと思うことは何ですか。次の中から当てはまるものを2つまで選んでください。

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. イベント開催によるにぎわいづくり | 2. 移住定住の促進 |
| 3. 地域資源を活用した産業振興 | 4. 地域コミュニティの人材確保 |
| 5. 伝統文化の継承 | 6. デジタル通信環境の整備 |
| 7. 自然環境や景観の保全 | 8. 公共交通の維持・確保 |
| 9. その他（ ） | |

Q21 農林水産業の振興に向けて重要だと思うことはなんですか。次の中から当てはまるものを2つまで選んでください。

1. 担い手の確保や経営基盤の強化
2. デジタル技術を活用したスマート農林水産業の推進
3. 地産地消の推進
4. 農林水産物のブランド化や販路拡大
5. 農林水産物の輸出促進
6. 農林水産物直売施設などの核とした地域のにぎわいづくり
7. 田畑、農道、ため池など農業基盤の整備
8. 有害鳥獣被害対策や病虫被害対策
9. 海洋環境の保全
10. その他（ ）

Q22 津奈木町の雇用環境について不足していると思われることはありますか。次の中から当てはまるものを2つまで選んでください。

- | | | |
|----------------|--------------------|------------|
| 1. 子育てしながら働く環境 | 2. 介護しながら働く環境 | 3. 女性の就業支援 |
| 4. 障がい者の就業支援 | 5. 高齢者の就業支援 | 6. 起業支援 |
| 7. 居住地付近での求人 | 8. テレワークなどの新たな雇用形態 | 9. 福利厚生 |
| 10. 特になし | 11. その他（ ） | |

Q23 あなたは、将来の津奈木町がどんな町になって欲しいですか。次の中から当てはまるものを3つまで選んでください。

1. 自然環境を保全し、豊かな自然の中でゆったりと生活できる町
2. 自然と調和した農林水産業が盛んな町
3. 情報産業やものづくり産業、商業などが活発で、働く場が充実した町
4. 賑わいのある中心市街地がある、都市的な生活・文化が楽しめる町
5. 国内外から多くの人々が訪れる、観光・交流の盛んな町
6. 防災・救急・防犯・交通安全などが整備され、便利で安心して暮らせる町
7. 住宅・公園・道路・公共交通などが整備され、便利で快適に暮らせる町
8. 保健・医療・福祉サービスなどが充実し、健康で安心して暮らせる町
9. 教育・文化環境が整い、町民の文化・スポーツ活動の活発な心豊かな町
10. 町民同士の交流や町民活動の活発な、心の通う助け合いのある町
11. 行財政改革の推進や町民と行政が協働でまちづくりに取り組む町
12. その他（ ）

Q24 津奈木町のまちづくりのメインテーマは「住みたくなるまちづくり」ですが、今後のメインテーマとして、あてはまるものを1つ選んでください。

1. そのままでよい

2. 変えた方がよい

↓あなたの意見としてあてはまるものを1つ選んでください。

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 多くの人々が訪れるまちづくり | 2. 誇りを持って住めるまちづくり |
| 3. 一人ひとりが自分らしく輝くまちづくり | 4. 人と環境にやさしいまちづくり |
| 5. 緑と彫刻のあるまちづくり | 6. 安心して暮らせるまちづくり |
| 7. 健やかで活力のあるまちづくり | 8. 人と地域を結ぶまちづくり |
| 9. 持続可能なまちづくり | 10. 人と産業が元気なまちづくり |
| 11. その他（ ） | |

最後に、これからのまちづくりについて、ご意見やアイデア等ありましたら自由にお書きください。



以上でアンケートは終了です。

記入内容をご確認いただき、同封の返信用封筒に入れ、8月20日（日）までに、お近くのポストに投かんください。

❀ご協力ありがとうございました❀